

データ駆動型科学の導入で研究を加速させ  
研究開発部門のDX推進を支援します。

## 研究開発部門のDX推進コンサルティング

### 背景

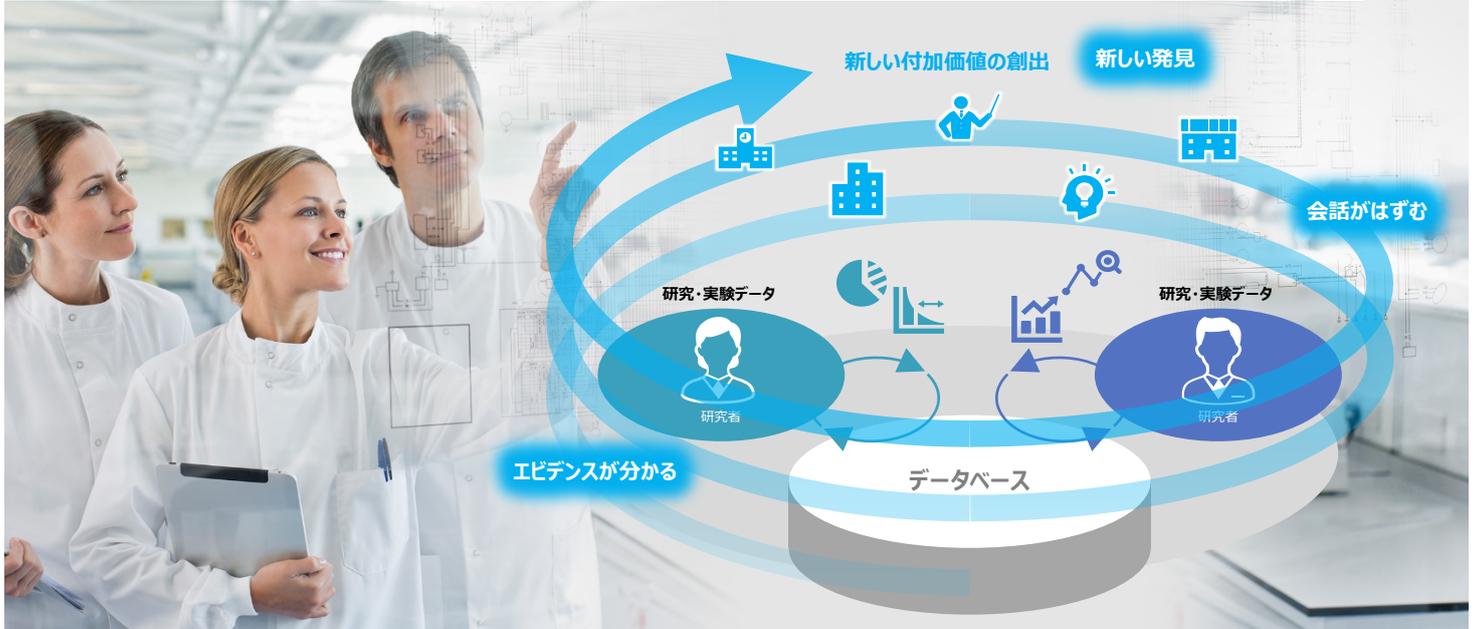
社会環境がこれまでに大きく変化している今、さまざまな企業や部門でDX（デジタルトランスフォーメーション）が加速しています。研究開発部門においても、従来の紙や自己管理ベースの研究から脱却し、研究者が抱える付帯業務の改善を含めて、研究全体の効率化が急務となっています。

### 効果的な研究活動を実現する「データ駆動型科学」

データ駆動型科学とは、ラポノート、実験結果、論文、再現データなどの研究成果をデジタル化し、AIをはじめとした先進ITを活用して、効率的な研究活動を実現するものです。研究に必要な情報収集にかかる時間を短縮できる上、研究者やパートナーとのデータ共有から、知識やアイデアの活用も促進できるため、イノベーションの創出につながることを期待できます。

### 日立コンサルティングの支援

当社は、日立グループとともに培ってきたノウハウを生かして、研究開発部門のDXを力強く推進。現状の課題分析から、お客さまに最適なITシステムの導入支援まで幅広く対応します。



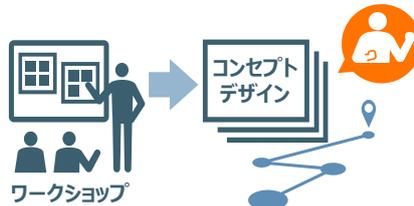
### データ駆動型科学の導入で 研究活動を後押し

データ駆動型科学の導入により、研究データの効率的な検索や、利活用の促進、新しい価値の創出につながります。また技術と人のつながりを可視化することで、研究者同士の会話の活性化も期待できます。



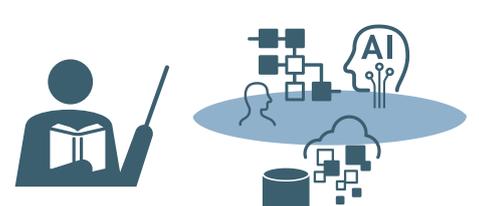
### 研究開発の活性化に向けた 意識改革の支援

研究開発の活性化に向けては、研究者の意識改革も必要です。当社では、研究者の課題をヒヤリングやワークショップなどで抽出。DXの目的や実現イメージを共有しながら、コンセプトデザインの検討を進めます。



### お客さまに適した ITシステムの導入支援

お客さまの抱える課題に対し、IT中期計画の策定からITシステムの要件定義・運用設計まで幅広く支援します。

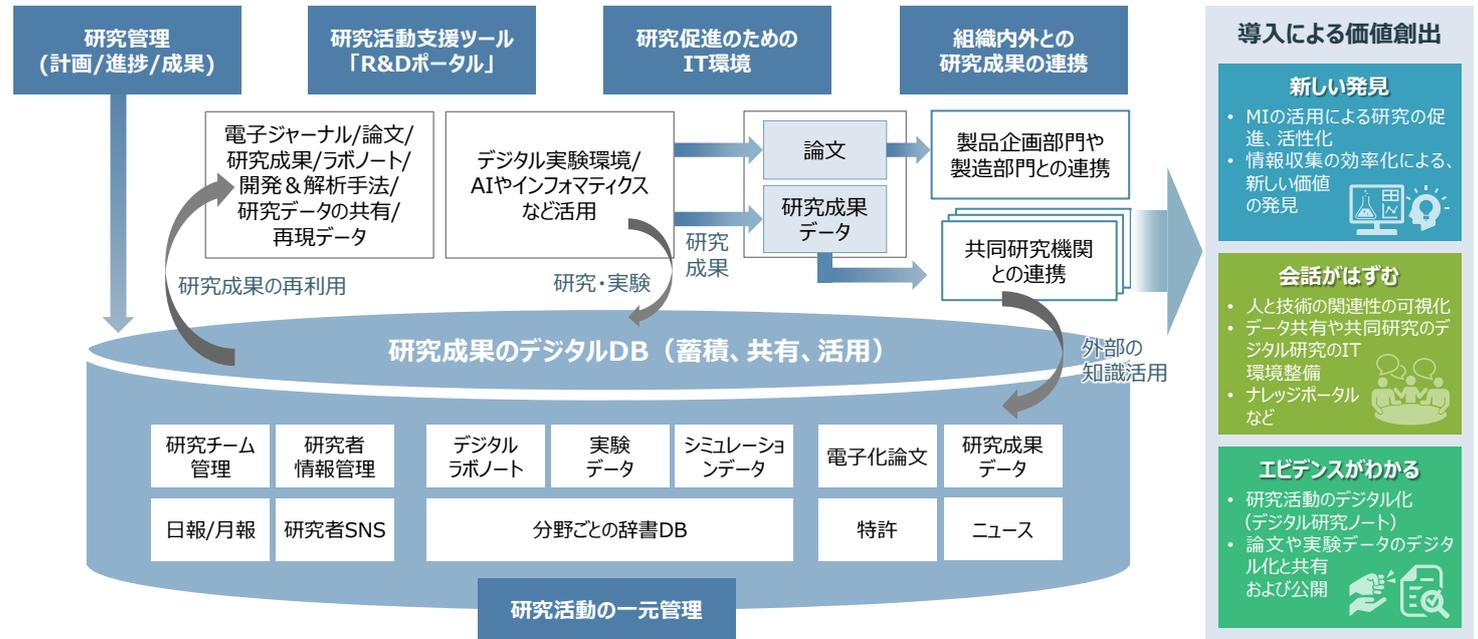


## ■ こんなお客さまにお勧めします

- ✓ 時代に取り残されぬよう、研究・開発のスピードを加速したい。
- ✓ 研究が個人に閉じており、新たな知見が生み出しにくい。
- ✓ 研究データの管理や共有ができておらず、生産性が低い。
- ✓ 研究管理が不十分であり、投資対効果が見えにくい。
- ✓ 研究開発に有用な社内外のコミュニケーションが少ない。
- ✓ 論文や特許などの関連情報の検索に時間がかかる。

## ■ データ駆動型科学の導入イメージ例

研究開発部門のDX推進により、研究成果の共有、利活用が促進され、新しい価値の創出が期待できます。



## ■ 推進プロセス／スケジュール例



●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。 ●詳細な見積条件などはwebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

## ◎ 株式会社 日立コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル11F 電話番号(代表) : 03-6779-5500  
<https://www.hitachiconsulting.co.jp/>